



学校アンケート結果報告

2学期末の学校評価アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。この学校評価は本校の教育活動の成果を示すと同時に、よりよい学校を目指していく上でどのような課題があるのかを明らかにする資料として、欠かせないものです。学校ではこのほかに、学校評議員や民生・児童委員の皆様からもご意見をいただき改善を進めて参ります。

1学期に実施したアンケートと合わせて、来年度の教育課程（計画）編成検討の資料として活用させていただきます。

1～9年生がひとつの学校で一緒に学習や生活することについて……記述意見

(保護者)

- ・受験期（テスト前）等の9年生にとっては参加しなくてもよい行事があると思う。
- ・コミュニケーションや運動面ではよいと思うが、本来小学生と中学生では発達や行事等根本的なものが違ってくるため、中学生のことを小学生に合わせるのはよくないと感じる。先生方の都合も変わってきて部活の時間や中学生としての活動が、他校と比べて少ないのではと思う。小学生にとってはよい環境だと思う。
- ・低学年はうれしいと思う。生活面ではとても良いと思う。行事（運動会）となると、中学生は退屈だったりするのかなあと考えてしまう。
- ・7年生からのレベルは他校より低いのかな？と気になる気もします。
- ・なかよしタイムをととても楽しみにしています。

(児童・生徒)

- ・もし7-9年生の中学校の場合、少し暗くて挨拶もろくにできないと思いました。だから1-9年生になると明るくなり挨拶ができるのではないかと思いました。（9年生）
- ・多くの学年があることによってさまざまな視点からの意見を聞くことができる。（9年生）
- ・なかよしタイムは小学生がいた方が盛り上がるし、1年生を見ると疲れがふっとびます。（8年生）
- ・目標とする人がすぐ近くにいて、7～9年生の良いところを間近で見られる。コミュニケーションもとりやすい。（6年生）
- ・9年生の色々な所を見て、みんながすごいなあとか思うことができる。（5年生）
- ・みんながいるとうれしくて、ほめてもらえるから。（3年生）

(学校から)

下級生は上級生に尊敬の念をもち、楽しく活動している様子が見えます。逆に、上級生は、下級生の子供らしさや多様な感じ方に触れ、多角的に考える機会になっています。これら一貫校のよさを生かしつつ、発達段階に応じた活動や支援を見直す必要性を感じています。

令和2年3月に「静岡県部活動ガイドライン」が県教育委員会から示されました。県内全ての中学校において、ガイドラインに沿った部活動をしています。従って、活動時間については、帰宅する生徒の安全を考慮して、日没を基準に暗くなる前に帰宅できるよう設定しています。活動時間の短い冬場は、放トレが部活動を兼ねる形となっています。

令和2年度2学期学校評価項目一覧表

※太字は、1学期より数値が上がった項目です。それ以外は、同値または下がった項目になります。

保 護 者		児 童		
1	お子さんは、授業の内容を理解している。	2.90	1 授業では一生懸命勉強している。(1～4年生)	3.63
			1 授業では一生懸命勉強している。(5～7年生)	3.80
			授業に意欲的に取り組んでいる。(8～9年生)	3.63
2	お子さんは、家庭学習(自主学習を含む)の習慣が定着している。	3.01	2 毎日、家庭学習(自主学習を含む)にきちんと取り組んでいる。	3.52
3	学校は、個に応じたきめ細やかな学習指導を進めている。	3.07	3 2人以上の先生で進める授業は質問がしやすい。	3.68
4	縦割り活動は、他学年の児童生徒との人間関係づくりに有効である。	3.39	4 縦割り活動に積極的に参加できた。	3.79
5	お子さんは、自分によいところがあると思っている。	3.13	5 自分には、よいところがあると思う。	3.40
			めあてや目標をもってがんばっていることがある。(1～4年生)	3.78
			6 夢や自分なりの目標を持ってがんばっていることがある。(5～7年生)	3.68
	夢や自分なりの目標を持って生活している。(8～9年生)	3.63		
6	お子さんは、外で元気に遊んでいる。(1～4年生) お子さんは、めあてをもって体力づくりに取り組んでいる。(5～9年生)	3.52 2.99	7 休み時間などに友達と一緒に外で遊んでいる。(1～4年生)	3.80
			7 朝運動や放トレ、体育の授業などでめあてをもって、体力づくりに取り組んでいる。(5～7年生)	3.73
			朝運動や放トレ、体育の授業などでめあてをもって、体力づくりに取り組んでいる。(8～9年生)	3.52
7	お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんの習慣が付いている。	3.08	8 毎日早寝早起き朝ごはんを実践している。	3.46
8	学校は、地域の素材を取り入れた土肥ならではの教育を実践している。	3.25	9 総合的な学習(生活科)を通して、土肥についての新しい発見があった。	3.63
9	生活科・社会科・とびうお学習(総合的な学習)等を通して、土肥のよさに気づいた。	3.18		
10	お子さんは、自分の思いが相手(友達、家族)に伝わるように話している。	2.89	10 授業では、先生や友達にはっきりと伝わるように話している。(1～4年生)	3.52
			10 授業では、先生や友達にはっきりと伝わるように話している。(5～7年生)	3.68
			相手の立場や場面(状況)に応じて、話し方を工夫している。(8～9年生)	3.74
11	お子さんは、人前で堂々と自分の考えを表現できる。	2.78	11 人前で堂々と自分の考えを言える。	3.33
12	お子さんは、家庭や地域であいさつをしている。	3.14	12 あなたは、先生や友達、家族やお客様にあいさつをしている。(1～4年生)	3.74
			12 あなたは、先生や友達、家族や地域の人にあいさつをしている。(5～7年生)	3.89
			教師や友達、家族や地域の人に場に応じたあいさつをしている。(8～9年生)	3.74
13	お子さんは、人(友達、家族)の話をしっかり聞いている。	2.82	13 授業では、先生や友達の話を最後までしっかり聞いている。(1～4年生)	3.65
			13 授業では、先生や友達の考えを理解しようと、話をしっかり聞いている。(5～7年生)	3.86
			13 授業では、先生や友達の考えを理解しようと、話をしっかり聞いている。(8～9年生)	3.89
14	お子さんの言動から、学校生活を楽しんでいる様子が分かる。	3.26	14 あなたは、学校で楽しくすごしている。(1～4年生)	3.59
			14 あなたは、楽しく学校生活をおくることができている。(5～7年生)	3.70
			14 楽しく学校生活をおくることができている。(8～9年生)	3.78
			15 学校でのできごとを家族によく話す。	3.53
15	お子さんには、仲のよい友だちがいると思う。	3.38	16 仲のよい友だちがいる。	2.85
16	お子さんについて相談できる先生がいる。また相談しやすい学校体制である。	3.04	17 いやなことや困ったことがあったとき、相談できる友だちがいる。	3.59
			18 いやなことや困ったことがあったとき、相談できる先生がいる。	3.49
17	お子さんは、登下校や普段の生活でも交通安全に留意している。	3.31	19 交通ルールを守るなど、安全に気をつけて生活している。	3.88
18	お子さんは、避難場所や災害時・緊急時の行動を理解している。	3.00	20 学校や家にいるときに火事や大きな地震が起きた時の避難の仕方を知っている。	3.72
			21 あなたの住んでいる地区の避難場所を知っている。	3.67
19	1～9年生がひとつの学校で一緒に学習や生活することは良いと思う。	3.13	22 1～9年生までがひとつの学校で一緒に生活することは良いと思う。	3.76
20	今の土肥小中一貫校を10段階で評価するとしたら何点ですか。点数をご記入ください。	7.18		
21	学校の新型コロナウイルス感染症対策は、分かりやすく安心できる。	3.07	23 感染症対策(手洗いをする 3密を避けるなど)を意識できた。	3.54

※数値は、保護者20番を除き、右の4点の平均(4…そう思う 3…どちらかといえばそう思う 2…どちらかといえばそう思わない 1…そう思わない)